

## 凡 例

- 1 数字の単位未満は、小数点以下第2位を四捨五入することを原則とし、そのため合計の数字と内訳の合計が一致しない場合があります。
- 2 符号の用法は、次のとおりです。
  - 「0.0」：表示単位に満たないもの
  - 「△」：負数又は減少したもの
  - 「－」：該当数字がないもの
  - 「…」：事実不詳、調査を欠くもの又は該当数字があり得ないもの